

国土舘大学理工学部理工学科建築学系主催
高校生建築アイデアコンテスト 2022

テーマ 『すべてがある家』

コンテスト概要

すべてがある家を考え、設計して下さい。

ここでの「すべて」を、あなたが自分で独自に解釈し、考えてみて下さい。

古来、住居は、「すべてがある」ものの象徴でした。マイホームという表現は、それを端的に示しています。そこは家族という共同体が集う安心の砦であり、想像と思索の場であり、働く場であり、傷ついた人を癒し、希望を醸成する、安寧の拠り所でもありました。

家はその意味で、小さくても大きくても、立派でも質素であっても、誰にとっても、かけがえない小宇宙であり、森羅万象を映し出す世界の鏡でした。

例えば建築家の原広司は、『集落の教え 100』という本の中で、伝統的住居について、「すべてのものにすべてがある」と語っています。また、オランダの建築家であるレム・コールハースは、「ボルドーの家」という、体が不自由な人のための住居を設計する際、その住居自体にすべてがあるような、マイクロコスモスとしての居住空間をデザインしました。

あるいは古今東西の宗教や神学を眺めれば、例えば中世の哲学者ニコラウス・クザーヌスの思想や仏教の一部、または汎神論等に見られるように、「あらゆるところにすべてがある」という考えは至るところに見出されます。そうした考えが、小宇宙としての住居に写し込まれている例は、枚挙にいとまがありません。

おそらく本来的には、様々な意味で、「家にはすべてがあった」と言えます。コロナ禍が続く中でテレワークが浸透し、いよいよ、そこで自己完結できるような「すべてがある家」の様々なあり方が、求められています。もちろん、そこにはエネルギー問題も含まれてくることでしょう。それは、動き続けるのではなく、留まること、動かないことを引き受けつつ自律するような、新しい時代の住居の可能性を、切り拓くことでもあります。もっと言えば、住居は建築の基本形であり、そこには建築という概念をなす、すべてが含まれている、と考えることもできます。

ここでの「すべて」は、単にモノや機能がたくさんあって利便性が高い、ということに限りません。例えば、何もないからこそ、すべてを受け入れることができる家かも知れません。あるいはただ単に、圧倒的に気持ち良い自然光が至るところ降り注ぐがゆえに「すべてがある」、と感じられる家かも知れません。さらには、極端に小さい家だからこそ、すべてがあるのかも知れません。既成の概念にとらわれない、皆さんの発見的なアイデアが届くことを、期待しています。

ワクワクする家を、創造して下さい。

提出物 ①作品および②応募用紙を同時に提出して下さい。

① 作品

サイズ：A2（594mm×420mm、横使い）×1枚

（図面・模型写真・スケッチ・イラスト・文章等）

図面の縮尺：1/100を原則とします。

提出図面の形式：平面図や立面図、断面図等はすべて揃っていなくてもかまいません。

自由に自分のアイデアを表現して下さい。

※注意事項：文献や資料からの引用に関しては、引用文献先、出典を必ず明記して下さい。

（他者の著作権に触れる画像、文書等の使用や雑誌、書籍、ホームページからの無断借用は認めません。）

② 応募用紙

A4サイズの応募用紙に◆印の記入事項を記載し、作品に添付して応募して下さい。

ただし応募用紙は作品に貼り付けないで下さい。

- ◆ 氏名(ふりがな)
- ◆ 所属学校名等
- ◆ (学校等)住所
- ◆ 指導教員氏名(ふりがな)
- ◆ (教員または生徒)電話番号・メールアドレス
- ◆ 作品タイトル
- ◆ 出版物への掲載の可否
- ◆ (差し支えなければ)性別・年齢・学年

連絡は、基本的には指導教員宛にいたします。

学校等で指導を受けず個人で応募する場合は、住所・電話番号はご自宅のもの（ご本人と連絡可能なもの）を記載して下さい。

応募資格・審査等

応募資格	全国の高等学校在籍生・高等専門学校1～3年生
提出締切	2022年9月3日（土）当日受付印有効
審査結果発表	2022年9月12日（月）建築学系Webサイト
審査方法	応募作品の中から入選作品を5点程度選出します。 （入選時の通知は、所属学校または本人へ通知するとともに建築学系Webサイトにて発表します。）
審査員 賞	国土舘大学理工学部理工学科建築学系全教員 受賞者には下記の賞を授与します。 優 秀 賞：5万円（1点） 準優秀賞：3万円（1点） 佳 作：1万円（3点程度）

授賞式

2022年9月25日（日）予定

本学世田谷キャンパスにて行います。（オープンキャンパス開催中）

※諸事情により授賞式の日程等変更になる場合があります。

上位入賞者（優秀賞、準優秀賞）および引率者（指導教員または保護者のうち1名）を授賞式にご招待致します。なお、参加への交通費は、一人あたり往復旅費4万円を上限として本学が負担します。

佳作及び上位入賞者で授賞式に参加できない方は、銀行振込にて対応させていただきます。

留意事項

- (1) 全ての応募作品は返却しません。必要な場合はあらかじめ各自でコピーしておいて下さい。
- (2) 応募作品は基本的に公表します。
- (3) 受賞作品は、作者名や作品内容等を Web サイトや広報誌等への掲載により公開あるいは展示します。
- (4) 応募作品は未発表のものとし、他のコンペとの同時応募や他のコンペ等に入選した作品の応募は認められません。
- (5) 作品の著作権は応募者に帰属しますが、第三者からの権利侵害等の苦情や法的トラブルが発生した場合の責任は、全て応募者が負うものとし、そのためにも応募作品については、応募者の責任においてあらかじめ各種知的所有権等のクリアをお願いします。
- (6) 応募作品の表面には、氏名や所属学校名等の応募者が特定できるものは記載しないで下さい。
- (7) 図面送付の際には、図面を折らないようにしてください。薄い紙の場合は図面が破損しないように、例えばスチレンボードやハレパネ（5mm 厚以下、片面糊付）に貼り付けるなどして、しっかり梱包して下さい。

その他

本コンテストの応募用紙で知り得た個人情報は、本コンテストに係る業務以外には一切利用しません。

応募作品の送付先およびお問合せ

〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

国土舘大学理工学部理工学科建築学系

高校生建築アイデアコンテスト運営委員会事務局 宛

Tel.03-5481-3290 建築学系

できるだけ下記のメールアドレスへ連絡をお願いします。

compe@kokushikan-arch.net コンテスト事務局

<https://kokushikan-arch.net/> 建築学系 Web サイト